

「山の日制定記念」

平成28年から8月11日が「山の日」として国民の祝日となることが制定されました

高尾山ブナの黄葉とモミジ紅葉ハイキング

～高尾森林ふれあい推進センター森林ふれあい推進事業～

比較的、標高の低い高尾山（599m）に、樹齢250年前後といわれるブナの大木が生えています。寒冷地を好むブナが、なぜ、高尾山に生えているか不思議でしょう。ブナは、「大地の母」とか「緑のダム」とか言われています。白神山地のブナは世界遺産になっています。同じ樹木のブナが、高尾山にも生えているのです。なかでも、人々から「美人ブナ」と呼ばれているブナの立ち姿はみごとです。高尾山のブナには、後継樹がありません。絶滅していく運命にあります。

ブナの黄金色に輝く黄葉とイロハモミジやメグスリノキの真っ赤な紅葉を觀賞したり、ヤクシソウの花やマユミ、ミヤマフユイチゴの赤い実などを観察しながら、森林インストラクターと一緒にハイキングを楽しみませんか。

開催日：平成26年11月18日（火）

集合：京王高尾山口駅 9時

解散：日影沢キャンプ場 15時頃

行程：ケーブル清滝駅～山頂駅

～1号路～山頂～一丁平～日影沢

参加費：1700円（ケーブル代・バス代個人負担）

募集人員：30名（大人対象、抽選）

持ち物：弁当、飲み水、帽子、雨具、山歩きできる服装

お申し込みは往復はがきに「住所」「氏名」「年齢」「性別」

「電話番号」ご記入の上11月11日必着にて

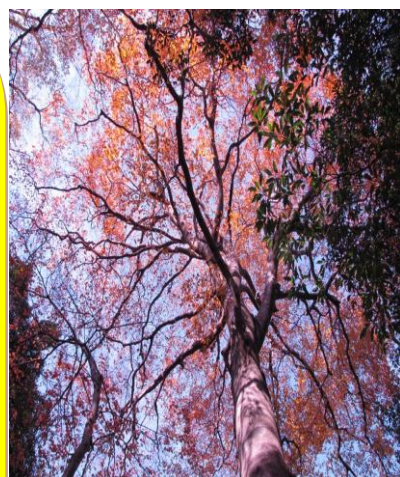
申込先：〒193-0844 東京都八王子市高尾町2438-1

高尾森林ふれあい推進センター「高尾山のブナ」係

問い合わせ先：森林インストラクター東京会 山口 茂

TEL. FAX 042-652-5035

携帯 090-1600-8223



美人ブナ



ヤクシソウ

高尾森林ふれあい推進センター協定イベント

実施：森林インストラクター東京会